

地方独立行政法人京都市産業技術研究所
平成27年度第2回理事会議事録

1 開催日時

平成27年12月16日（水）10時57分～11時05分

2 開催場所

京都市産業技術研究所 ホールD

3 理事者

(1) 出席者

西本理事長，瀧本副理事長，吉田理事，住吉理事，大藪理事

(2) 欠席者

なし

4 監事

(1) 出席者

近藤監事

(2) 欠席者

なし

5 事務局出席者

早水知恵産業融合センター長，菊内研究室副室長
増井経営企画課長，本間企画係長，恵良総務係長

6 議題

「平成27年度 補正予算（案）について」

7 議事の概要及び結果

「平成27年度 補正予算（案）について」

事務局から資料に基づき説明し，次の質疑があった後，原案どおり出席者全員一致で可決した。

- 京都市からは施設整備費補助金ではなく運営費交付金として法人に交付されるのか。

- ⇒ そのとおり。京都市からは運営費交付金として法人に交付される。
- 来年度以降に本事業に要する研究開発費はどうなるのか。
- ⇒ 法人が独自に進める研究開発費は当法人の財源から拠出する。加えて、企業等と共同で行う研究開発は国等の競争的研究資金を獲得できるよう申請する予定である。なお、当該申請の結果、不採択となれば、各企業等の研究開発はそれぞれ自らの財源で実施する予定である。
- 本事業の内容については、国と当法人で直接に調整をしてきたが、その予算の配分は国から京都市に交付され、京都市から当法人に交付されることとなったのか。
- ⇒ そのとおり。国の地方創生予算の制度上、国から地方公共団体に交付する必要があったため、京都市を経由し、当法人に交付されることとなった。
- 補正予算後、年度末までに会計処理が完了するのか。
- ⇒ 本日御議決を頂ければ、機器購入について、平成27年12月17日又は18日に公告を行い、平成28年1月に入札を実施し、同年3月上旬に納入させる予定である。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席理事者、監事は記名押印する。

平成27年12月16日

理事長 西本清一 ⑩

副理事長 瀧本章 ⑩

理事 吉田多見男 ⑩

理事 住吉睦生 ⑩

理事 大藪泰 ⑩

監事 近藤一郎 ⑩